

岡山県地域医療支援センター運営委員会 平成28年度第1回会議 議事要旨

- 1 日 時 平成28年5月31日（火）15:00～16:20
- 2 場 所 ピュアリティまきび 2階 千鳥
- 3 出席者 別紙のとおり
- 4 議 題
 - (1) 岡山県地域医療支援センターの運営状況について
 - ① 平成27年度事業実績及び平成28年度事業計画
 - ② 平成27年度決算及び平成28年度予算
 - (2) 第4回地域医療を担う医師を地域で育てるためのワークショップについて
 - (3) 平成29年4月から地域勤務を希望する地域卒卒業医師と勤務病院とのマッチングスケジュールについて
 - (4) 地域卒学生の奨学資金返還事案について
- 5 議事要旨
 - (1) 岡山県地域医療支援センターの運営状況について
 - ① 平成27年度事業実績及び平成28年度事業計画
事務局から各年度の主な活動内容について説明があり、承認された。
 - ② 平成27年度決算及び平成28年度予算
事務局から各年度の事業費と人件費の主な内容について説明があり、承認された。
 - (2) 第4回地域医療を担う医師を地域で育てるためのワークショップについて
事務局から開催日時・場所、テーマ、日程、参加者等の予定について説明があり、午後の部の参加者に病院の開設者を加えた上で、承認された。
なお、委員からは次のような意見があった。
 - ・ 病院の開設者と病院長を分けている病院もあるので、午後の部の参加者を「病院の開設者又は管理者」としてもらえると、病院の開設者も参加しやすくなる。
 - ・ 午後の部の参加者について代理の者でも参加できるようにしてほしい。
 - (3) 平成29年4月から地域勤務を希望する地域卒卒業医師と勤務病院とのマッチングスケジュールについて
事務局からマッチングの概要等について説明があり、承認された。

(4) 地域枠学生の奨学資金返還事案について

事務局から、奨学資金貸与の辞退理由、奨学資金返還までの経緯、地域枠学生と地域枠卒業医師への今後の対応について説明があり、承認された。

なお、委員からは次のような意見があった。

- ・ 辞退者が毎年出るのは、地域枠卒業医師が何か特別な医療を行うイメージがあって、負担を感じるようなことが地域枠学生に伝わっているからではないかということ懸念している。

6 その他

委員から次のような情報提供があった。

- ・ 新たな専門医制度について、後期研修医が集中している都市部の都道府県のプログラムの定員枠を過去の採用実績の1.0倍とすることを厚生労働省が提案しており、各学会において対応できるかどうか検討することになっている。また、各都道府県とも相談して検討が進められることになっている。